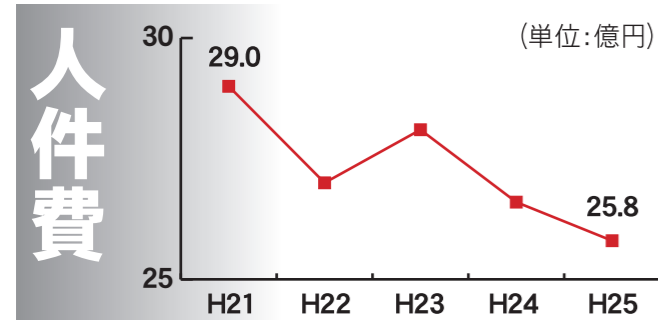


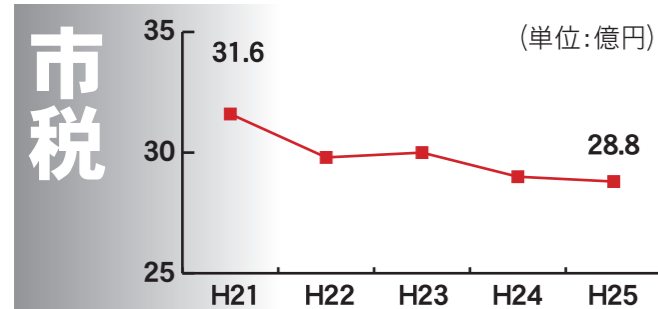
[用語解説] ●自主財源・市が自らの意思で収入を得ることができるお金。この財源が多いほど財政の安定性が確保され、より多くの自主的な事業ができる。●依存財源・国等の意思により交付されたり、割り当てられるお金。市独自で収入額を決められず、使途が決められているものが多い。●性質別歳出・決算額を経済的性質によって振り分けた分類方法。●目的別歳出・決算額を行政の目的によって振り分けた分類方法。

[問] 財政課 ☎0978-62-3131

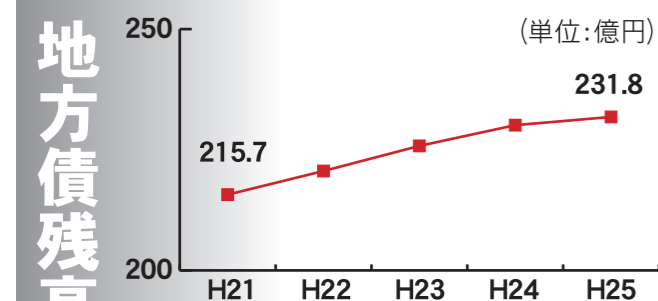
財政状況の公表



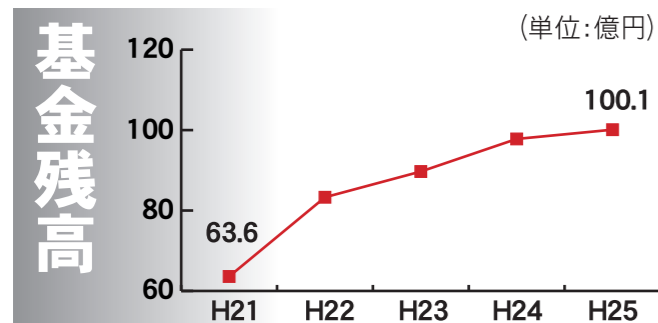
退職者の増加や新規採用の抑制など職員数の削減を行ったことで、この5年間で約3億円減少しました。



市の自主財源となる大事な収入です。近年の経済状況を反映して、平成20年度以降は減少傾向にあります。



平成21年度から増加の傾向にあります。今後も学校建設等の大型事業が続くことから、増加の見込みです。



長期的な観点から、不測の事態や新たな政策に備え、現在では約100億円を積み立てました。

特別会計決算

会計	歳入	歳出
国民健康保険	42億5,281万円	42億4,855万円
介護保険	36億5,635万円	36億1,749万円
地域包括支援センター事業	4,686万円	4,686万円
簡易水道事業	4億1,775万円	4億1,688万円
農業集落排水事業	2億336万円	2億336万円
公共下水道事業	6億7,157万円	6億6,557万円
特定環境保全公共下水道事業	3億521万円	3億216万円
後期高齢者医療	3億7,392万円	3億7,291万円

水道事業会計

区分	歳入	歳出
収益的収支	4億365万円	3億6,510万円
資本的収支	300万円	1億3,670万円

工業用水道事業会計

区分	歳入	歳出
収益的収支	1,922万円	1,250万円
資本的収支	0万円	1,419万円

市立山香病院事業会計

区分	歳入	歳出
収益的収支	20億7,346万円	24億1,507万円
資本的収支	7,939万円	1億5,097万円

平成25年度の主な事業

- [民生費] 大田こども園の整備
地域緊急通報システムの設置
放課後児童健全育成事業
- [総務費] コミュニティバスおよび乗合タクシーの運行
定住促進対策への助成
コンビニ収納の導入
- [教育費] 杵築幼稚園の改築
複式学級支援事業
統合大田小学校の整備
- [衛生費] 予防接種やがん健診
妊婦健康診査事業
- [農林水産業費] 中山間地域等直接支払事業
立石地区農産物直売所整備
- [土木費] 市道等の整備
大原邸・中根邸・佐野家保存改修工事
- [消防費] 地震津波等被害防止のための避難路整備
消防団員安全装備品の整備
- [商工費] コールセンター等の企業立地支援
杵築ど〜んと商品券の発行

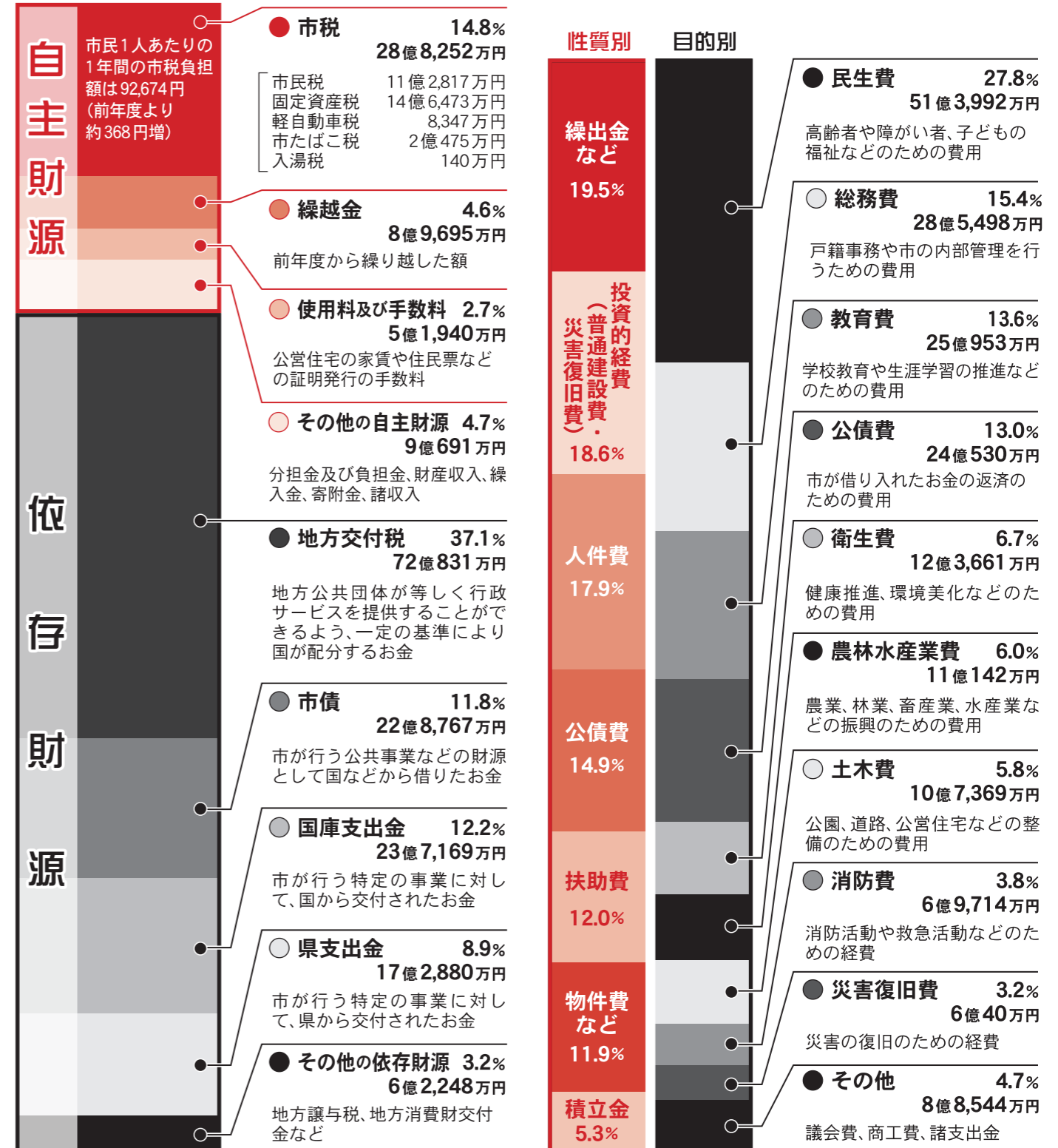
平成25年度 一般会計決算

歳入 総額：**194億2,473万円**

1年間に入ってきたお金＝市民1人あたり約62万円

歳出 総額：**185億443万円**

1年間に使ったお金＝市民1人あたり約59万円



・人口は、平成26年3月末現在(31,104人)で計算。一万円未満を四捨五入しているため、合計額等に差が生じる場合があります。